平成28年度 地域・世代を超えた体験学習事業



地域・世代を超えた体験学習事業「あれこれ体験 in 片浦」 日程表

時間	1日目		2日目		3日目	時間
6:00						6:00
6:30						6:30
7:00			朝のつどい		朝のつどい	7:00
7:30						7:30
8:00	集合(小田原駅)		朝食(旧片浦中)		朝食(旧片浦中)	8:00
8:30	移動(JR)					8:30
9:00	到着•準備		オリエンテーション・ウォークラリー編		掃除	9:00
9:30	開会式(旧片浦中)					9:30
10:00						10:00
10:30					ふりかえり	10:30
11:00	アイスブレイ	ל		体験型ウォークラリー		11:00
11:30				⊚ セルトンコース <u></u>	閉会式(旧片浦中)	11:30
12:00	昼食				移動(移動)	12:00
12:30			体験型ウォークラリー	_	解散(小田原駅)	12:30
13:00	オリエンテーション	テント編	@サト゛ルハ゛ックコース @マス&フ゛ルーヘ゛リーコース			13:00
13:30			@シュノーケルコース			13:30
14:00				入浴		14:00
14:30				研修準備		14:30
15:00	 室内レク					15:00
15:30		夕食準備				15:30
16:00				研修		16:00
16:30				夕食		16:30
17:00			入浴	準備		17:00
17:30			自由時間			17:30
18:00	→ 休憩·夕食(準備·片	付含む)				18:00
18:30			夕食	サービング体験		18:30
19:00						19:00
19:30	夜のプログラム			研修ふりかえり		19:30
20:00	キャンプファイヤ	編	移動	ップルグルグ ツックルッグ ツ		20:00
20:30	水浴び			移動		20:30
21:00	就寝準備					21:00
21:30	消灯		自由時間(た き火) 			21:30
22:00			消灯			22:00

「あれこれ体験 in 片浦」 【概要】

趣 旨: 片浦地域の自然や資産、生業などを活用し、参加者(子ども)と指導者(大人)との世代を超えた交流を通し、子どもたちの創造力や自立心、豊かな人間性、生きる力を育むことを目的とする。

実施日:①平成28年7月29日(金)~31日(日)

実施日: ②平成28年8月5日(金)~7日(日)

場所:旧片浦中学校及び片浦地区

宿泊:旧片浦中学校グラウンドにてテント泊

参加人数: ①参加者(小学5・6年生) 45名 指導者(おだわら自然楽校) 18名 ②参加者(小学5・6年生) 47名 指導者(おだわら自然楽校) 21名

実施主体: 主催) 小田原市 主管) 地域・世代を超えた体験学習実行委員会



2016 Summer vol. 7

Happy Summer in Kataura Odawara

今年のあれこれ体験は非常に良い天候に恵まれ、雨一つなく完遂することができました。夜も涼しく、子どもたちも快適なテント生活を送れたのではないかと思います。保護者の皆様におかれましては、ご多忙の中、お子様の準備や送迎とご協力いただき、ありがとうございました。この 2 泊3日の経験を通して、子どもたちの成長を感じていただけたら幸いです。

毎年のことではありますが、やはり子どもたちは2日目の体験プログラムの行き先が非常に気になるようで、初日から様々な希望やお願いが出てきます。もちろん、行きたいコースに行けるとは限らないのがこの「あれこれ体験」です。しかし、子どもたちの「楽しいことを見つける力」は素晴らしく、どのコースを体験した子も素敵な思い出を作って帰ってきます。2年連続で同じコースに当たった子も、1年前には見つけられなかった楽しさを発見し、指導者も子どもたちの成長を実感しています。

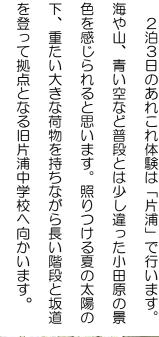
もちろん、楽しいことばかりではありません。炎天下の中でたくさん活動し大変な思いもしていますし、初めて会った子と同じ班、同じテントで生活するのですから、緊張やストレスもあったと思います。それでも最後は笑顔で「またね!」と帰っていく姿を見送ることは、指導者にとって大きな達成感を感じる瞬間です。

3日間、ありがとうございました!またどこかで見かけたら、元気に「まーくん!」と声をかけてください!

地域・世代を超えた体験学習実行委員長 宮﨑 正典(まーくん)



















(3)



コンポスト

除くためにゲームでアイスブレイクを行います。みんなが仲良くな

開会式で指導者の自己紹介。その後は、初対面同士の緊張を取り

ってきたところで、グループの中で協力して活動を行う室内レクを

行います。各グループでいろいろな種目を行います。



4 旧片浦中学校には生ごみを堆肥化するおおき なコンポストがあり、有機物の分解について学 びます。3日間の食事で生じた生ごみは、 ポストへ。環境学習も体験です

た会開





体育館に集合し、開会式を行います。実行委員 長のあいさつの後、指導者の紹介。そして、4班 に分かれた参加者と同じく4班に分かれた指導 者の組み合わせを決める抽選を行います。

小田原駅



緊張、様 電車に乗 ワクワク、 不安、 いを胸に小田原駅に集合です。 府川駅で下車、徒歩で会場となる旧片浦中学校 まで歩いて移動します。大きな荷物を持っての 移動は大変です。







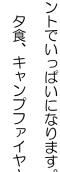


課題は解決できます。みんなの意見を共有するた 見を尊重し、全員でまとまることが出来たとき、 するために必要なことを書いていきます。最初は め、手形をトレースした模造紙にグループで協力 白紙だった模造紙も、3日目には、みんなのコメ みんなでアイデアを出し合って、一人一人の意

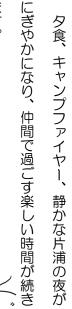
ます。







夕食、キャンプファイヤー、静かな片浦の夜が















夕食のメニューは、「ぶた丼」と「ボトフ」です。3日間の食事では、「炊き出しによる食」「自炊による食」「一流シェフによる食」と、様々な 形態の「食」を体験します。

テント



宿泊はグラウンドに張ったテントとなり ます。寝袋を使って眠ります。入口のスクリーンをネットにすると、風が抜けて思ったよ り涼しく過ごす事ができます。

室内レク





参加者も指導者もみんな初対面。指導者のリ ードで緊張した状態(アイス)を解消(ブレイ ク)し、3日間過ごすグループ内の団結力を高 めていきます。



















フランクフルトをはさんで、お好みでトッピング。 アルミホイルに包んだら牛乳パックに詰めて火を点 けます。燃えきるとアツアツの朝食が完成です。



各班のつどい係が全員をリードしていきま す。アイスブレイクやラジオ体操で、頭も体も 眠たい目もすっきりさせます。





体験型ウォークラリー

コース①

【シュノーケリング体験】

魚をみつけられたシュノーケリング。 初めて身につけたウエットスーツ。いろんな

台風の影響で中止となり恨めしそうに海を眺め みんなで楽しみながら食べるバーベキュー。

たけど、替わってはしゃぎまわって泳いだヒル

トン小田原のプール。どれもこれもステキな「あ

れこれ体験」です。











コース②-2

【ブルーベリーの摘み取り&ジャム作り体験】



を摘み取ります。



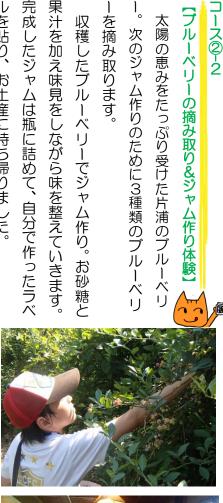
【マスのつかみ取り体験】

ただきます。命あるものを食す 合ってからは次々と捕まえるこ 仲間と声をかけあって、協力し ありがたみを知る体験でもあり は、その場で焼いて美味しくい まえることができません。でも、 とができました。捕まえたマス スを追いかけ回し、なかなか捕 最初は、一人一人が個々にマ



















コース③



馬小屋の清掃に馬のブラッシング、餌やりや馬引き、慣れ

ように馬と仲良くなっていきます。 関わる時間がたつにつれて、まるで馬と会話をしているかの 作業。そんな状況に初めは心が折れそうになりますが、馬と ない手つきでおっかなびっくり。ツラい暑さのなか、キツい

その後は馬に乗せてもらう乗馬体験。お昼ご飯の「流しラ

ーメン」も、みんなでお腹いっぱい食べました。

ズで動物の勉強もできました。 馬以外にも様々な動物とふれあったり、動物に関するクイ























きました。

鮮なきのこをおいしくいただ です。自分たちで収穫した新



ャムを作りました。お昼ごは

ブルーベリーを煮詰めて、ジ

んは特製きのこバーベキュー

の緑を見ながら、登った坂道。

青い海と青い空、片浦の山

コース④-1

【ジャム作り体験】





【サービング体験(就業体験)

貴重な体験とともに大切な思い出の品となりま 番では研修の成果をいかし、精一杯仲間をもてな ッフからプロの技術を学び、本番に望みます。本 グラスの並べ方、そして配膳の仕方、ホールスタ 史、テーブルクロスの敷き方、フォークやナイフ、 らった特別資料の中から、テーブルマナーの歴 客様を迎える心構えをこの日のために作っても した。 しました。終了後に授与された『研修修了証』は ヒルトン小田原での研修は、サービング、。お







張りました。そんな仲間を最後にみんな拍手で称えました。 ービングコースの仲間たち。仲間が仲間のためにおもてなし。 が本日の夕食です。 敵なヒルトン小田原のホールで特製のカレーディナーコース スタッフの一員として仲間のために研修で教わった通り頑 特別な一日を体験してきた仲間が集まります。とっても素 ホールに立つのは、なんと、ヒルトンサ

























がら作っていきます。 目を擦りながら、 こ飯を作ります。慣れない道具を指導者に使い方を教わりな 続いて朝食。シングルバーナーとコッヘルを使って自分の 3日目は昨日の疲れもあり、起床時間までグッスリ。 眠い 「朝のつどい」で今日もスタートします。



















シングルバーナーとコッヘルを使ってお湯を 沸かし、お湯の中にビニール袋に入れたお米を 入れてご飯を炊きます。指導者特製の豚汁とお かずで和風の朝食です。

施設やテントを清掃します。テントの中 と使用した寝袋がなかなか小さくたため ず悪戦苦闘の参加者もいましたが、一生懸 命片づけました。



ど、班ごとに新聞を作り、 に備えます。







たこと、思い出に残ったことな

の最後の共同作業です。体験し

3日間を共に過ごした仲間と















間を発表する時間です。そこでは、楽しかったことや印 写真とともに報告しました。 象に残ったことなど、ほかのグループに伝えたいことを それぞれのグループがみんなで協力して作成した新





たくさん話しておげてね。
みんな、また会いましょうり



かった3日間もあっという間 に終わりの時間。夏の青い海を眺め ながら根府川駅から小田原駅へと電 車で帰ります。3日前と同じ小田原 駅で解散です。

た会閣



荷物をまとめて帰ります。 の思い出をかばんに詰めて…。実行委 員長のことばで3日間の幕が下りま す。この後、根府川駅へと向かいます。



-スの新聞作り。みんな で過ごした時間を模造紙1枚に書き上げ ます。完成したら発表し、楽しかった思 い出をシェアします。

心から願っています。 この夏の体験がみんなの心の栄 またどこかで会いましょう。





参加者の思い出(参加者アンケートより抜粋)

参加するまでの気持ちは?



指導者と交流できましたか?



- ★キャンプファイヤーのスタンツが楽しかった。
- ★焼いて食べたマシュマロがおいしかった。
- ★知らない学校の子と仲良くなることができた。
- ★マスつかみをしながら、水遊びをしたこと。
- ★ヒルトンの夕食がおいしかったし、お風呂も楽し かった。
- ★テントの中で友達になった子といろいろ話をしたことが、楽しかった。
- ★プールで友達といっぱい遊べて、楽しかった。
- ★ウエットスーツを着るのが大変だったけど、いろんな魚がみられてよかった。★ヒルトンで体験をして賞状がもらえたので、うれしかった。
- ★普段できない馬小屋の掃除や散歩、えさやりなどができて楽しかった。★マスつかみは難しかったけど、自分で獲った魚はおいしかった。
- ★ヒルトンの研修で教わったナフキンの折り方を家族に見せたら「すごい!」といわれ嬉しかった。
- ★自分で摘んだブルーベリーでジャムがおいしく作れて、お土産にできたのでよかった。

指導者との思い出(参加者アンケートより抜粋)

- ★バーベキューをしながら、色んな話しができてよかった。
- ★たくさん話しをしたこと。 やさしくしてくれたこと。 遊んでくれたこと
- ★話しをしたり、名札を貰ったりして楽しかった。
- ★スタンツを考えたり、辛い思いもしながらも一緒に山を登ったこと。
- ★ご飯を一緒に食べたり、ゲームを一緒にやったことが楽しかった。 ★体育館で走って遊んだりできて、すごく楽しかった。
- ★移動中の辛い時に「がんばって」と声を掛けてもらったことと、悩んでる時にアドバイスをくれたこと。

保護者の声(保護者アンケートより抜粋)

- ★楽しいこと大変なこと、様々なことを体験したようで、楽しそうに話してくれました。また、自信のようなものがついたようで、参加前は 少し緊張していたようですが、イキイキとして帰ってきました。
- ★一緒に参加していたお兄さんお姉さんに興味を持ったようで、自分もやってみたいと言っていました。
- ★親が参加を勧めたのであまり乗り気ではありませんでしたが、帰ってくるととても楽しかったようでいろいろと話しをしてくれました。
- ★参加前までは知らない人の中に入ることに不安を抱いていたが、参加後は友達ができたとうれしそうだった。人見知りが少し改善された。
- ★指導者や仲間と楽しい体験ができたようで、また、プログラムもとても良かったと話していました。子どもの成長につながったと感じました。 学んだことが今後活かされると思います。
- ★市内のほかの学校の子どもたちと交わる機会が無い子どもたちにとって、いろいろな友達ができて様々な体験が出来る企画はとても良いと 思いました。
- ★初めての参加で、不安でしたが、駅へのお迎えに行った時、新しくできた友達を紹介してくれたときは、楽しい 2 泊 3 日を過ごしてきたと思い、嬉しかったです。お世話になりまして、ありがとうございました。
- ★充実した3日間でいろいろな体験はもちろん、異なった年齢層との交流はとても刺激を受けたようです。ありがとうございました。
- ★「疲れた~」と帰ってきてすぐに眠ってしまいましたが、友達もたくさん出来て楽しかったようです。弱音を吐いてすぐに泣き出してしまう我が子の成長を感じました。付き添っていただいた皆様、ありがとうございました。
- ★参加させてよかったです。お世話になりありがとうございました。本人の話しを聞いて弟も参加したいと話していました。片浦の美しい自然のなかで過ごせたことは一生の思い出になると思います。企画・運営してくださった方々に感謝申し上げます。
- ★自分で作ったホットドッグやごはんなど、野外での活動がとても楽しかったようなので増やしていただけると良いかと思いました。
- ★このような企画はぜひ続けて欲しいと思います。ありがとうございました。夏休みだけでなく、秋のシルバーウィークとかにもこのようなイベントがあったらなと思いました。

ヒルトン小田原リゾート&スパ

電話:0465-29-1000

住所:根府川583-1 <サービング体験>

<シュノーケリング代替プログラム>

<入浴>

〈夕食:ヒルトンディナー〉



旧片浦中学校

電話: 0465-29-0134

住所:根府川41 <活動拠点> <宿泊:テント泊>





なみのこ村

電話:0465-29-0841

住所:根府川161 〈昼食:バーベキュー〉



根府川ダイビングセンター

電話:0465-42-9246

住所:根府川161 <シュノーケリング体験>





おでかけ MAP 片 浦・小 田 原

"Odekake"MAP→Kataura,Odawara

けください。

きのこ苑お山のたいしょう

電話:0465-29-1393 住所:根府川657

<ブルーベリージャム作り体験>

<昼食:バーベキュー>



広石農園

電話:0465-22-8606

住所:根府川389

<ブルーベリー摘み取り体験>



グラムもありますので、ぜひ、おでかみませんか?ご家族でも楽しめるプロ

ただいた施設です。

片浦の地を歩いて

あれこれ体験

in

片浦」にご協力い

白糸マス釣りセンター

電話:0465-29-0769

住所:根府川483 <マスのつかみ取り体験> <昼食:バーベキュー>



サドルバック

電話:0465-29-0830

电記: 0403 23 住所: 江之浦415 〈乗馬体験一式〉 〈昼食: 流しラーメン〉



※<>内記載は、『あれこれ体験 in 片浦』で実施したプログラムです。























指導者養成研修事業「おだわら自然楽校」

~Odawara Outfitters Training School (OOTS)~

小田原市では、高校生以上を対象に地域や学校における体験学習、或いは子どもたちの居場所づくりなどといった青少年育成事業に積極的に参画できる指導者を養成するための研修事業「おだわら自然楽校(OOTS)」を平成22年度にスタートしました。

研修では、コミュニケーション能力やチームワークの活性化スキル、野外炊事やキャンプファイヤー等のアウトドアスキル、子どもたちの安全管理(リスクマネジメント)、様々な体験学習プログラムなど、幅広い年代の方々がたくさんの知識や技術の習得を図っています。

「あれこれ体験 in 片浦」では「おだわら自然楽校(ŐÓTŚ)」で学んだ指導者の協力をいただき、実行委員会を立ち上げ、プログラムの企画から進行までを担っていただいています。参加した子どもたちは、指導者との世代を超えた触れ合いの中で、多くのことを学び、たくさんの思い出を作り、生きる力を育んでいます。

子どもたちが健やかに、そして力強く成長していくことを願い、学校や地域などが行う体験学習へのサポートをこれからも続けていきます。青少年育成や体験学習活動に興味のある方は、「おだわら自然楽校(OOTS)」にご参加ください。指導者として一緒に活動していきましょう。

地域。世代を超えた体験学習実行委員会

@小田原市子ども青少年部青少年課

